

県営ため池等整備事業

桜池地区

地区概要

所在地：野洲市
主要工事：
堤体工 L=90m
取水施設、洪水吐 1式
総事業費：123百万円
工期：平成15年度
～平成18年度

事業目的

老朽化したため池を整備し、農業用水の安定確保と降雨時の地域防災安全度の向上を図ります。

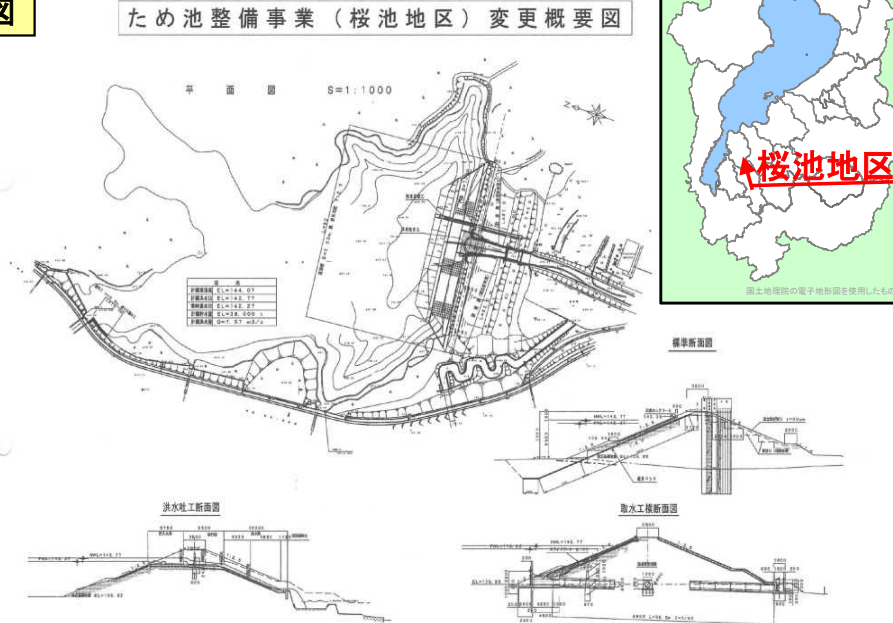
事業実施状況

堤体の改修や取水施設の整備により農業用水の確保と維持管理が容易となっています。
また、堤体の基礎地盤を改修したことにより地震時の安定が確保されました。

整備後



計画図



位置図



整備前



受益者等の意見

改修により維持管理が楽になり、将来も安心して使い続けられるため池となりました。
公園と一体となり賑わっており、喜ばしい。

事業効果

洪水吐の改修により降雨時の地域安全度が増しました。

事業を契機に再編された桜水利組合により、草刈り等施設管理の改善が図れました。

隣接する公園等の水辺環境施設として都市住民の憩いの場として地域の活性化に寄与しています。

今後の課題

高齢化等による維持管理や洪水時の迅速な対応に不安があり、地域と市が連携を図り、適切な管理体制を維持していく必要があります。